

安全就業ニュース

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

年度別損害賠償保険に係る事故発生状況



飛び石事故、
増え続けているよ😞

1. 全国のシルバー人材センターにおける損害賠償保険（事故件数等）

年度	団体数	事故件数			金額			1センター 当たり（円）
		身体	財物	計	身体	財物	計	
令和元年度	1,335	61	3,310	3,363	20,829,611	382,372,253	403,201,864	302,024
令和2年度	1,335	35	3,381	3,410	11,339,482	404,460,608	415,800,090	311,461
令和3年度	1,339	33	3,614	3,638	16,201,103	456,078,815	472,279,918	352,711
令和4年度	1,340	45	3,714	3,753	2,467,745	462,432,850	464,900,595	346,941
令和5年度	1,341	35	3,682	3,711	9,285,605	497,689,619	506,975,224	378,058

2. 全国のシルバー人材センターにおける損害賠償責任保険に係る型別事故件数（割合）

年度	飛散させた物で損壊	器具用具を 接触させて損壊	倒したり、ぶつけ たりして損壊	落下させて損壊	その他	計
令和元年度	1,814 (54%)	728 (22%)	261 (8%)	190 (5%)	371 (11%)	3,363
令和2年度	1,822 (53%)	716 (21%)	279 (8%)	200 (6%)	395 (12%)	3,410
令和3年度	2,005 (55%)	777 (21%)	277 (8%)	174 (5%)	414 (11%)	3,638
令和4年度	2,054 (55%)	822 (22%)	292 (8%)	189 (5%)	396 (10%)	3,753
令和5年度	2,106 (57%)	748 (20%)	272 (7%)	174 (5%)	411 (11%)	3,711

3. 全国のシルバー人材センターにおける損害賠償責任保険に係る仕事の内容別事故件数（割合）

年度	除草、除草剤散布、 草刈り	植木職造園師	その他	計
令和元年度	2,160 (64%)	448 (13%)	755 (23%)	3,363
令和2年度	2,166 (64%)	528 (15%)	716 (21%)	3,410
令和3年度	2,356 (65%)	505 (14%)	777 (21%)	3,638
令和4年度	2,487 (66%)	524 (14%)	742 (20%)	3,753
令和5年度	2,542 (68%)	485 (13%)	684 (18%)	3,711

※令和5年度は、速報値です。

令和5年度 損害賠償責任保険月別事故状況（速報）

月	損害賠償責任保 険事故	除草、除草剤散 布、草刈り （仕事の内容）	飛散させた損壊 （事故の型）
4月	205	109	103
5月	365	262	231
6月	446	343	281
7月	518	400	323
8月	477	372	294
9月	514	417	335
10月	467	350	295
11月	279	157	137
12月	180	78	62
1月	103	24	17
2月	76	10	11
3月	81	20	17
合計	3,711	2,542	2,106

特に夏の時季は、事故
が多いのでくれぐれ
も気を付けてね。基本
に忠実にやってるか
こっそり陰から見て
るよ👁️。



令和5年度都道府県別損害賠償責任保険事故状況

各連合、センターで事故撲滅に向けて一丸となつて下さい🍌

No.	都道府県	①損害賠償責任保険事故				②①における飛散させた損壊事故				会員数/事故件数		
		件数	件数差	金額	金額差	件数	件数差	金額	金額差	会員数	事故件数/会員数	順位
1	北海道	74 (76)	-2	20,546,461 (19,231,525)	1,314,936	46 (49)	-3	7,553,373 (9,580,380)	-2,027,007	15,342	0.48	36
2	青森県	41 (42)	-1	5,386,887 (5,669,282)	-282,395	28 (29)	-1	4,245,738 (3,901,238)	344,500	6,334	0.65	25
3	岩手県	36 (29)	7	5,129,408 (3,246,801)	1,882,607	23 (20)	3	2,511,642 (2,365,006)	146,636	6,264	0.57	32
4	宮城県	70 (82)	-12	8,867,151 (7,486,513)	1,380,638	34 (36)	-2	5,465,323 (4,979,707)	485,616	12,085	0.58	31
5	秋田県	43 (38)	5	5,081,085 (3,186,859)	1,894,226	27 (22)	5	4,221,950 (1,656,843)	2,565,107	6,929	0.62	29
6	山形県	26 (40)	-14	2,246,491 (3,380,377)	-1,133,886	12 (20)	-8	1,268,525 (2,365,531)	-1,097,006	8,822	0.29	44
7	福島県	80 (87)	-7	9,867,759 (9,533,513)	334,246	53 (61)	-8	6,968,323 (7,084,265)	-115,942	11,969	0.67	22
8	茨城県	142 (124)	18	18,199,510 (14,711,308)	3,488,202	100 (93)	7	13,194,608 (9,549,799)	3,644,809	15,030	0.94	8
9	栃木県	79 (77)	2	10,958,302 (9,846,694)	1,111,608	47 (47)	0	8,579,609 (6,761,921)	1,817,688	8,944	0.88	11
10	群馬県	72 (81)	-9	9,461,306 (11,482,903)	-2,021,597	45 (51)	-6	6,867,199 (6,312,013)	555,186	8,775	0.82	13
11	埼玉県	189 (205)	-16	26,203,080 (27,167,399)	-964,319	102 (105)	-3	15,320,257 (16,582,536)	-1,262,279	44,752	0.42	41
12	千葉県	149 (150)	-1	24,272,643 (21,397,302)	2,875,341	82 (73)	9	15,277,392 (14,081,277)	1,196,115	21,995	0.68	21
13	東京都	183 (188)	-5	15,220,452 (14,431,306)	789,146	23 (19)	4	3,869,243 (1,666,287)	2,202,956	80,368	0.23	46
14	神奈川県	121 (124)	-3	13,496,597 (17,943,237)	-4,446,640	39 (40)	-1	5,237,562 (5,685,329)	-447,767	37,281	0.32	43
15	新潟県	78 (112)	-34	7,981,502 (9,263,350)	-1,281,848	36 (62)	-26	3,257,559 (7,420,457)	-4,162,898	19,585	0.19	47
16	富山県	37 (55)	-18	3,985,255 (7,795,578)	-3,810,323	23 (38)	-15	2,941,073 (6,566,925)	-3,625,852	7,243	0.73	19
17	石川県	53 (47)	6	4,642,851 (4,277,103)	365,748	38 (36)	2	3,944,684 (3,741,328)	203,356	9,015	0.35	42
18	福井県	32 (38)	-6	3,363,537 (3,622,168)	-258,631	18 (22)	-4	1,741,202 (2,404,461)	-663,259	8,023	0.55	35
19	山梨県	44 (60)	-16	12,634,625 (6,998,909)	5,635,716	37 (34)	3	10,453,601 (4,260,479)	6,193,122	4,208	1.85	1
20	長野県	99 (92)	7	10,204,250 (7,709,681)	2,494,569	61 (56)	5	6,499,777 (5,368,090)	1,131,687	15,735	0.63	28
21	岐阜県	118 (99)	19	14,125,359 (16,537,369)	-2,412,010	77 (72)	5	9,616,329 (11,282,619)	-1,666,290	12,741	0.93	9
22	静岡県	135 (142)	-7	21,354,719 (19,124,271)	2,230,448	82 (68)	14	16,304,337 (11,600,518)	4,703,819	20,110	0.67	22
23	愛知県	167 (167)	0	21,046,682 (20,031,789)	1,014,893	87 (63)	24	15,076,003 (10,998,699)	4,077,304	35,409	0.47	37
24	三重県	118 (113)	5	20,968,364 (14,497,487)	6,470,877	76 (73)	3	16,470,653 (11,185,231)	5,285,422	10,213	1.16	2
25	滋賀県	56 (47)	9	5,733,324 (5,156,351)	576,973	32 (22)	10	4,843,944 (3,596,739)	1,247,205	12,826	0.44	39
26	京都府	79 (87)	-8	11,174,294 (12,720,656)	-1,546,362	38 (40)	-2	7,364,175 (6,741,508)	622,667	14,105	0.56	34
27	大阪府	111 (124)	-13	16,941,332 (18,989,546)	-2,048,214	42 (46)	-4	9,121,970 (12,378,234)	-3,256,264	44,261	0.25	45
28	兵庫県	153 (166)	-13	19,398,316 (18,951,113)	447,203	86 (84)	2	12,613,795 (12,692,197)	-78,402	35,399	0.43	40
29	奈良県	71 (62)	9	10,449,335 (9,151,477)	1,297,858	38 (33)	5	5,058,435 (4,999,738)	58,697	7,510	0.95	7
30	和歌山県	43 (45)	-2	5,321,837 (4,200,530)	1,121,307	32 (24)	8	3,637,759 (3,415,232)	222,527	5,356	0.80	16
31	鳥取県	23 (19)	4	1,711,067 (757,680)	953,387	9 (9)	0	633,856 (555,604)	78,252	3,231	0.71	20
32	島根県	36 (30)	6	3,118,056 (2,724,229)	393,827	22 (20)	2	2,492,779 (1,735,893)	756,886	4,403	0.82	13
33	岡山県	68 (66)	2	7,219,785 (6,126,967)	1,092,818	46 (41)	5	5,466,632 (3,794,766)	1,671,866	7,581	0.90	10
34	広島県	80 (104)	-24	12,763,772 (13,729,577)	-965,805	47 (67)	-20	8,470,623 (11,096,422)	-2,625,799	12,558	0.64	27
35	山口県	50 (58)	-8	4,955,731 (8,287,875)	-3,332,144	39 (46)	-7	3,886,688 (7,806,569)	-3,919,881	8,763	0.57	32
36	徳島県	21 (22)	-1	2,435,026 (2,674,274)	-239,248	14 (14)	0	1,813,920 (1,993,339)	-179,419	4,466	0.47	37
37	香川県	65 (46)	19	9,398,601 (8,577,184)	821,417	43 (33)	10	6,132,389 (5,372,701)	759,688	6,430	1.01	6
38	愛媛県	47 (50)	-3	4,026,177 (3,848,644)	177,533	31 (36)	-5	2,269,529 (2,755,448)	-485,919	6,999	0.67	22
39	高知県	48 (40)	8	3,066,461 (2,562,502)	503,959	23 (23)	0	2,085,092 (1,714,909)	370,183	4,530	1.06	4
40	福岡県	175 (113)	62	27,467,398 (18,338,110)	9,129,288	105 (65)	40	20,174,487 (13,242,278)	6,932,209	23,590	0.74	18
41	佐賀県	38 (41)	-3	6,594,323 (5,837,285)	757,038	24 (26)	-2	3,693,896 (4,444,943)	-751,047	3,573	1.06	4
42	長崎県	32 (43)	-11	3,608,407 (4,058,738)	-450,331	19 (28)	-9	2,573,296 (2,964,659)	-391,363	5,179	0.62	29
43	熊本県	104 (90)	14	12,877,956 (9,713,084)	3,164,872	70 (49)	21	10,192,396 (6,701,196)	3,491,200	9,762	1.07	3
44	大分県	34 (53)	-19	3,510,878 (6,440,466)	-2,929,588	20 (36)	-16	1,856,913 (4,851,068)	-2,994,155	5,268	0.65	25
45	宮崎県	42 (52)	-10	5,975,124 (8,215,403)	-2,240,279	32 (36)	-4	5,335,549 (4,309,739)	1,025,810	5,055	0.83	12
46	鹿児島県	103 (92)	11	14,098,276 (9,809,388)	4,288,888	65 (61)	4	5,219,456 (8,438,362)	-3,218,906	13,138	0.78	17
47	沖縄県	46 (35)	11	19,885,472 (5,456,792)	14,428,680	33 (26)	7	13,236,764 (4,352,087)	8,884,677	5,601	0.82	13
合計		3,711 (3,753)	-42	506,975,224 (464,900,595)	42,074,629	2,106 (2,054)	52	325,060,305 (297,354,570)	27,705,735	676,756	0.55	

※1 赤色は件数、金額が前年度より増加した都道府県です。
 ※2 青は減少ベスト5 黄色は増加ワースト3

※ () は令和4年度の件数、金額です。

出所：統計年報（速報値）

令和6年度 4月～6月までに発生した損害賠償責任保険飛び石事故事例

出所：(株)全福サービス

- 1 草刈り中肩掛け式草刈機で道路を挟んで向いの駐車場にとめてある車のリアガラスを割った事故。(240,000円)
- 2 校舎中庭の除草作業中、飛び石によりガラスを破損。作業前に小石がないことを確認の上、作業を実施したが、隠れていた石が飛び校舎壁面のガラスを破損させた。(90,178円)
- 3 会員が肩かけ式草刈り機で草刈り作業中に石がはねて車に当たり、リアガラスが割れた。(528,748円)
- 4 乗用草刈り機を運転し作業していたところ、芝生内に紛れ込んだ小石を巻き込みそれが飛散し建物のドアガラスに当たり破損。(275,000円)
- 5 草刈り業務を実施していたところ、通行中の車の側面ガラスを草刈り機の飛び石により割ってしまった。防護ネットは使用していたが、飛び越えてしまった。(132,165円)
- 6 草刈り作業中に飛び石で通行する車両のグリル、ボンネット、フロントガラスを損傷させた。(564,235円)
- 7 交差点付近の歩道休憩場所の石畳に生えている草を草刈機(チップソー)で草刈作業を行っていた。走行車両運転手からガラスが割れたと申し出あり、駐車可能場所に移動してもらい確認したところ、リヤゲートガラスが破損していた。(94,424円)
- 8 草刈り作業中に石が飛び、駐車してある車の後方窓ガラスを破損させた。本来は手刈りで作業するべき場所であるが作業への伝達不足で草刈り機で作業してしまった。石飛防止ネットは張っていたが、草刈り位置の真横のみであったため、角度により石が飛んだと思われる。(43,800円)
- 9 植木剪定及び草刈作業の現場で、庭の草刈作業中に飛散した石が隣家の車に当たりサイドガラス(後方)が破損した。側面にも傷あり。防護ネット等の飛び石対策は講じていなかった。(312,970円)
- 10 草刈機で除草作業中、小石が飛散し、現場付近に駐車していた就業会員の車両の運転席側車体と窓ガラスを損傷させた。(540,500円)
- 11 草刈り作業中に、飛び石で2台、道具を移動させた時に2台に道具を接触させ、車両計4台を破損させた。うち2台は損害小で請求無し。1台は124,550円で支払済、もう1台は955,713円の保険金支払見込み。(1,080,263円)

注 草刈作業での事故及び飛散させた物による損壊の事故をゼロにするために

- ① 十分な下見、現場確認(危険予測)を行い少しでも危険と感じた場合はお断りする。
- ② 作業に適した保護具(安全帽・履物・服装・手袋めがねなど)を正しく必ず着用する。
- ③ 複数人での作業体制を確立する。(事故を重大化させるリスクの低減を図る)
- ④ 防護ネットなどの設置は必須とする。
- ⑤ 飛び石の少ない道具(低速上下刃逆回転ハサミ刈り草刈刃)の使用の徹底。(ナイロンカッターの使用は推奨していません。)環境によって刃の使い分けなど。
- ⑥ 地面の異物や障害物、小石を除去するとともに、側溝、用水路などに転落、躓き転倒しそうな危険な所には、コーンを置くなど目印にする。
- ⑦ 回転する刈刃が障害物や地面に当たって跳ね返るキックバックに注意する。
- ⑧ 作業する際は、必ず車両等を移動してもらう。人が歩行中は、一旦作業を中止する。
- ⑨ 草を5cm程度刈り残す。(発注者の了解を得る)

- ⑩ 傾斜地では手工具（カマなど）を使用する。段を設けるなど足場を確保する。確保できないのであれば請け負わない。
- ⑪ 各部品の点検をする。
- ⑫刈払機講習会の受講の必須化により技術、意識の向上を図る。

④ 会員さんの中に、「いちいち飛散防止ネットをするのは面倒、なくても大丈夫」「どうせ保険で対応してくれるから」と思われている方はいませんか？飛び石が人に当たる可能性は十分にあります。たまたま人に当たっていないだけです。後悔しても間に合いません。このまま賠償保険金の支払いが多額になると保険財政が破綻し就業自体ができなくなる可能性があります。安全対策の徹底をお願いします。